

市民ワークショップ開催結果



お問い合わせは、こちらまで
昭島市 企画部 総合基本計画担当
電話:042-544-5111(内線 2397)



こんな昭島にしたい！（将来都市像）

第五次昭島市総合基本計画（基本構想）の策定に向けて 市民ワークショップが開催されました！

昭島市では、平成 23 年度からスタートする第五次昭島市総合基本計画の基本構想策定にあたり、10 年後の昭島市の将来像について、市民の皆様にはさまざまな視点から話し合っていたため、平成 21 年 5 月 30 日（土）市役所市民ホールにて、市民ワークショップを開催しました。

本ワークショップでは、幅広く市民の方からご意見をいただくために 16 歳以上の市民の中から 1,000 人の方を無作為で選び、参加者を決めました。当日は、欠席された方もいましたが 21 歳から 79 歳までの幅広い世代の方 19 人に参加していただきました。



～～ 当日のプログラム ～～

時間(午前)	内容	時間(午後)	内容
9:30～10:00	受付	13:00～13:30	飯盛義徳氏（慶應義塾大学総合政策学部准教授）による『地域再生とひとづくり』をテーマの講演
10:00～10:30	開会 主催者挨拶 講師紹介・挨拶 趣旨説明 討議の進め方説明	13:30～13:35	討議の進め方説明
10:30～11:50	グループ討議① (昭島市の強みと弱み)	13:35～14:55	グループ討議② (昭島市の目指すべき姿「こんな昭島にしたい！（将来都市像）」)
11:50～12:10	グループ検討結果発表	14:55～15:20	グループ検討結果発表
12:10～13:00	昼食／休憩	15:20～15:30	投票 投票結果発表 アンケート記入
		15:30～15:55	講師講評
		15:55～16:00	市長挨拶
		16:00	閉会

～ 飯盛 義徳氏による講演 ～

午後のワークショップに活かせる情報提供として、飯盛 義徳氏による講演がありました。

まちづくりはひとづくり

住民ディレクター・インターネット村(市)民塾・鳳雛塾とは・・・

飯盛 義徳氏（慶應義塾大学総合政策学部 准教授）は、まちづくりや地域情報化の専門家で、「地域再生とひとづくり」をテーマに、IT（情報技術）を利用し、地域活性化に先進的に取り組んでいる事例、慶應義塾大学の研究室がまちづくりに関わった研究プロジェクトなど、まちづくりに何が大切かというお話をしていただきました。



参加者から寄せられた感想

《 市民ワークショップに参加してみて・・・ 》

- ・ 一日、じっくり昭島市のことを考え、より良い街になっていくことを望んでいます。
- ・ とても良い機会なので、ぜひもっと多くの市民に参加してもらいたいです。またこの結果が行政に反映されますように。

今後の取り組み

今回、市民ワークショップの結果を出しましたが、この市民ワークショップで頂いた内容は、市民参画で得た貴重な意見として詳細にとりまとめ、平成 23 年度から始まる第五次昭島市総合基本計画の基本構想を検討・審議するための重要資料として取り扱います。



「昭島市の強み(良い所)と弱み(改善すべき点)は何か？」

午前のテーマは「昭島市の強み(良い所)と弱み(改善すべき点)は何か？」で、初対面どうしの市民が集まった中では、果たして議論がスムーズに進むかどうか心配でした。
しかし、グループごとに助言などを行い、進行を支援する担当者(ファシリテーター)を置き、どこのグループも議論が円滑に進みました。 ※Cグループは人数調整により他グループへ移動

午後のテーマは、強み(良い点)と弱み(改善すべき点)を踏まえた昭島市の目指すべき姿「こんな昭島にしたい！(将来都市像)」で、午前中の議論が白熱したおかげで、だいぶ打ち解けた雰囲気となりました。こうした楽しく和気あいあいとした中で、全員が自由に発言をし、そこで出たイメージを言葉としてまとめる作業が着々と進められました。

Aグループ

【昭島市の強み】

- ・お水がおいしい
- ・駅が多い
- ・豊かな自然に恵まれている
- ・昔ながらのアットホームな雰囲気が残っている
- ・多摩川などのいこいの場がある

【昭島市の弱み】

- ・市民活動の弱さ
- ・騒音公害がある
- ・対外的PR不足している
- ・南北の交通が不便である

【将来都市像】

- 市民の自主性が尊重・サポートされる社会
- つながるあきしま
- 優しい生き生き



Bグループ

【昭島市の強み】

- ・水がきれいでおいしい
- ・都会(立川など)に近い割に静かで落ち着いている
- ・市域がコンパクトで、小回りがきいて、暮らしやすい
- ・スポーツ施設が充実しているので、スポーツ活動もさかんである
- ・自然環境に恵まれている
- ・祭りなど自治会の活動が活発でよい

【昭島市の弱み】

- ・道路整備が悪い
- ・図書館などの文化施設が不十分である
- ・市の目指すテーマがはっきりしていない
- ・広報でのお知らせ不足など、自治会活動が少ないのではないか

【将来都市像】

- 子育てしやすい日本一のまち(資金・市街地環境)
- 一生住める安心・安全なまち(安心して歩けるバリアフリー、老人施設の充実)
- まちを活性化して人を呼ぶ(多摩川での大規模イベント)



Dグループ

【昭島市の強み】

- ・自然環境に恵まれている
- ・観光資源がある(くじら、北泉寮、神社、郷土芸能)
- ・教育環境がよい
- ・市民活動力がある

【昭島市の弱み】

- ・公共施設が少ない
- ・子育て、高齢者見守りなど、福祉が弱い
- ・下水道、道路などの都市基盤整備が遅れている
- ・財政基盤が弱い
- ・地域活動への参加が少ない
- ・特産物がない

【将来都市像】

- 自然を守り人にやさしい街
- 外から人が来る街
- 一人ひとりが街づくり

将来都市像について参加者全員による投票(1人につき3票)を行った結果、得票の多かったものは次のとおりです。

1位 「外から人が来る街」	9票
2位 「子育てしやすい日本一のまち」	8票
「一生住める安心・安全なまち」	8票

Eグループ

【昭島市の強み】

- ・水、自然環境がよい
- ・他地域(都内中心部)との良好な交通網
- ・集客力のある商業施設

【昭島市の弱み】

- ・青梅線が南北の交通を疎外している
- ・飛行機の騒音がひどい
- ・企業誘致の基盤が弱い
- ・医療施設(総合的なもの)が少ない
- ・市の認知度が低い
- ・コミュニティ間(古い住民と新しい住民、地域と学校)の交流が少ない

【将来都市像】

- 教育立市(コミュニティ学校を手段として)
- つなぐ つながる まち あきしまく多摩川、玉川上水、地域、都心、教育、横田基地(外国へ近い)
- 安心のまち あきしま(水、保育、高齢者医療)



「昭島市の目指すべき姿(こんな昭島にしたい！(将来都市像))」